

総社市教育委員会会議録

- 1 開 会 平成27年12月25日 午前 9時15分
- 2 閉 会 平成27年12月25日 午前11時11分
- 3 場 所 保健センター2階 資料展示室
- 4 出席又は欠席した委員

出席委員

委員長	米 谷 正 造
委 員	小鍛治 一 圭
委 員	下 山 洋 子
委 員	三 宅 眞砂子
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

欠席委員

委員長職務代理者	林 直 人
----------	-------

- 5 会議に出席した者

教育次長	矢 吹 政 行
参与兼庶務課長	三 村 和 久
学校教育課長	東 長 典
こども夢づくり課長	河 相 祐 子
生涯学習課長	柚 木 均
文化課長	尾 崎 啓 一
学校教育課主幹	貴 志 知 子
庶務課主幹	西 村 佳 子

- 6 会議録署名委員

小鍛治 一 圭	下 山 洋 子
---------	---------

- 7 付議事件

議案第28号 総社市立学校教職員の褒章について

原案可決

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午前9時15分

米谷委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案1件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、小鍛冶委員、下山委員の2名にお願いします。

では、議案第28号「総社市立学校教職員の褒章について」事務局から説明願います。

三村庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第28号について質問はありませんか。

【質疑なし】

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第28号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第28号については原案のとおり可決しました。

米谷委員長 次に、教育長の報告をお願いします。

【教育長報告】

山中教育長 この議会が21日に終了しまして、詳細についてはまた次長の方からご報告いたしますが、教育委員会に関連があるのは、こども窓口のワンフロア化のために、教育委員会の一部を西庁舎に移すという基本方針が了承されたということです。それから、3年以内に待機児童をゼロにするために、保育所を一つは作るということをして市長が言われました。

それから、議会以外についてですが、学校給食調理場の建設について、1人配置してもらい、やっと体制ができました。12月1日からスタートしています。しかし、1人だけにこのテーマをやらせることは無理があるので、プロジェクト方式で進めます。ジャッジするシステムとして、副市長、政策監、総合政策部長、教育長、教育次長、総務部長とプロジェクトチームのメンバーで方針も含めてあらゆることを決めていきます。具体的な詳細仕様まではいきませんが、場所をどこにするか、運営方式をどうするかという大きなジャッジをしていくということで進めています。ただ、今年度中に具体案まで詰める必要があり、かなり急いでやらないといけないので、できるだけジャッジのタイミングを短くできるように何回も集まって決めたい。一人ではできないので、関連部署にそれぞれ担当者を指名していただいています。総務や建設やその他いろいろと。こういう人達と主担当が話をして、具体案を詰めてジャッジをするというシステムに変えています。いわゆる普通の企業で言うプロジェクト班方式です。主担当がプロジェクトマネージャーで、それをジャッジする経営委員会や取締役会が先ほど申し上げた我々です。だから、検討とジャッジというのは分けています。

それから、「誰行き」が山陽新聞の全国版に載りました。全国版と言っても岡山県と香川

県と広島県らしいんですが、それでも大変なことです。山陽新聞の記者が、全県版以上にこだわって、半年以上も緻密に取材をしてくれましたので、中身は非常にきちっと書かれています。今までのどの新聞よりもしっかり書いている。ありがたいことです。私達がこれからやらないといけないことは、学校の先生方、教育関係者の中では評価は広まりつつあるんですが、保護者や市民はほとんど知られていないので、市民の理解と保護者の理解を得るために、これから我々がどう情報発信するかということが大事だと思っています。

米谷委員長 ありがとうございます。それでは次長から議会報告をお願いします。

矢吹教育次長 【議会の内容について報告した】

米谷委員長 それでは、ただいまの教育長並びに次長からの報告につきましてご質問等ありましたらお願いします。また後ほど関連の報告もあるということですので、今のところないようでしたら、その時にまたご質問いただけたらと思います。

【質疑・答弁】

下山委員 後から出るかもしれませんが、西庁舎へのこども窓口の移転はいつ頃を考えられていますか？

それから、「誰行き」の情報発信について、広報そうじゃ等にもたびたび出ていましたが、保護者は、品格教育についてはよく知っているが、「誰行き」の内容については、やはりあまり知らない人が多いと感じています。

米谷委員長 後ほど窓口の一本化については出てきますね？

矢吹教育次長 はい。

米谷委員長 「誰行き」に関しましては、教育長のご報告のとおり、これから保護者や市民の方々に情報発信するということですので、その辺りで深まっていくのかなと思います。

米谷委員長 次に、「報告事項等」に移りますが、「こども窓口の一本化について」事務局から説明をお願いします。

矢吹教育次長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 工事中が大変ですね。

矢吹教育次長 そうですね、西玄関は、今は階段になっています。北側から車椅子用のスロープがありますが、こちら側の入り口にも何本かのスロープがいるかなということ。ただ、車の出入りがありますので、安全にどうするかです。駐車場もちょっと狭いので、もう少し停めやすい駐車場にしようかというご意見がありますが、今のところ議会の方では、予算であげている2000万円以上は駄目だということ。庁舎も古いですから、建替えということも出てきます。10年先を目処に新庁舎の建替えも考えていくということも言っておりますから、その時にはもう一度、山手に行った部署や、現在清音の出張所に行っている水道部などを本庁に全部返すようにというような条件が付されています。

山中教育長 今回、ワンフロアにするのは、親子が来られた時に、一つのフロアで色々な手続きができるという目的がありますが、一方、福祉部門と教育委員会を一緒にするというのは手段です。何が大事かと言いますと、教育をやろうとすると、学校が持っている情報と、福祉部門の持っている家庭の情報がマッチングしないといけないんです。それは今でもできるんですが、それをわざわざ一つの組織にするというのは、あくまでも手段なんです。目的は何かというと、情報を共有化して、もう少し機能的に子どもに対していろいろなことをするということです。ついこの間、私が申し上げたようなことを具体的にやれば、それについてお金を出すと国からの指針が出ました。その中で何をやるかと言うと、まずどんな状態なのか、1人親はどうなのか、どういう状態で困っているのかなどの調査をする。そして、それを具体的にどのようなアクションをとってやるのか基本計画を作る。それから具体的に、教育と福祉が連携してやりなさいということですから、保健福祉部と教育委員会が一緒になるというのは、あくまでも手段なんです。社会福祉協議会もこの福祉の部分を持っているので、こことも連携が必要です。そういう議論ができてないのでもうまいかない。情報が全く来ない。だから、保健福祉部のマネージャーの意識を変えないと駄目です。シークレットだから情報を出さないって言うだけではしょうがないから今2人兼務にして、それでやっと動き出しました。今度ワンフロア化しても、部門別にしておいたら同じことになるんです。課を仕切るキャビネットなんか全部撤去するべきです。周りにキャビネットを置いて、フリー動けるようにする。そこが最も大切なところなんです。

米谷委員長 人がクロスオーバーするのって大事ですよ。

山中教育長 なんでこんな所にキャビネットを置くんだと。こんな一体化になるわけがないじゃないかと言ったんですけどね。

米谷委員長 配置のちょうど間にこども夢づくり課を置いていて、うまくサンドイッチにしているような感じがありますけどね。

山中教育長 両方行き来ができるようにしないとだめです。情報は人で動くので、井戸端会議をやれというのはそれなんです。

米谷委員長 何か委員の皆さんからご意見等あれば。

三宅委員 本当にその通りだと思います。全面的に教育長に賛成です。

山中教育長 ありがとうございます。

米谷委員長 他の委員の皆さんいかがでしょうか？

本当に、一朝一夕にいくものではないですよ。情報の共有化というのをいかに上手くやっていくかということですね。

山中教育長 そうです。便宜上組織を一つにするっていうのは、所謂手段であって、いくら組織を一つにしても機能を分けていたら全然うまくいきませんから、そのところはゆっくり議論してやろうと思います。一つ申し上げますと、地方教育行政法では、組織や基本的な方針に関することは、教育長には権限を委任できないんです。教育委員会が決めることに

なっていますから、これは市長と言えども、ごり押しはできません。一つ問題は、福祉部門は首長の権限下なんです。要するに、教育委員会がジャッジできない部分なんです。そういうものをどういう風に取り込むのが問題です。私は、教育委員会に権限委譲というか、委任をしてもらわないとやれないと思っています。ただ、そうすると、教育委員会が膨大な業務を抱え込むことになるので、機能を二つに分けないといけないかもしれません。部長を2人にするとか、部を二つに分けるとかですね。そういうことを、よくここで議論していく必要があると思います。

三宅委員 医療関係者から見ますと、極端な例で言うと、子どもについては、虐待関係は個人情報というのはありませんから、結構いろんなところと話し合いをしていて、ある程度はベースができていく感じがあるので、そここのところがもうちょっと広がっていけばいいと思います。私達から見ると、教育委員会から情報を出していただけないということがあるので、その役割として兼任を設けたというのは、一つの英断だなと思います。

山中教育長 だからこの壁を外したらいいんです。あの子ども？って、ちょっと聞きに行ったらいいんですよ。そうしたらその長がノーと言わない限り教えてくれます。

三宅委員 同じ子ども課の中でも壁が高いので、そここのところの意識の持ち方をどう変えていくのかというのが一番大変だと思うんです。

山中教育長 本当は、こういう机の配置は僕よくないと思うんです。袖机はなし、ファイルは全部共有、パソコンだけがある様にする、話をするわけです。山のように書類を積み上げて、隣との間に壁をつくって情報交流ができていないというのは、効率が悪いと思います。

米谷委員長 情報が行き交えるような環境作りというんですかね。心の壁もあるので、その辺りも色々打ち解けていく必要があるのかなと思います。

これからまたいろいろと進んでくると思いますから、またその折に進捗状況を報告してください。

山中教育長 はい。

米谷委員長 次に「昭和地区英語特区にかかるスクールバスについて」事務局から説明をお願いします。

三村庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

下山委員 来年度からの対応ですが、下校については、今はスクールバスとか伯備線だと思いますが、来年度からは全員伯備線で、スタッフは付かないんですよね？

それから、定期で通った場合の交通費について、子どもがどれくらい負担しているんですか。

三村庶務課長 下校時につきましては、現在、バスについても走らせておりませんで、片送りということにしております。下校は、JRを利用されたり、保護者の方がお迎えに行った

りして対応されています。それから定期ですが、今のバス代の月額2000円というのは、JRの定期を子ども料金で利用した場合、一ヶ月2000円ということで合わせておりますので、これが3ヶ月とか6ヶ月とか長い定期を買う人がいれば安くなると思います。

米谷委員長 登校支援に関わる経費は、具体的にはどういう内容になるのでしょうか？

三村庶務課長 具体的には、JR伯備線に子ども達と一緒に乗っていただく「おひさま」のスタッフの人件費と、JRの運賃を考えております。

米谷委員長 他にご意見、ご質問ありませんか？

下山委員 伯備線を降りたら、維新小学校、維新幼稚園まではどうやって行くんですか？

三村庶務課長 JR美袋駅から維新学区までの間は公共交通がありませんので、「おひさま」が送迎サービスをされているということなので、利用者とおひさまの間で契約を結んでいただいて、対応をしていただくということに、基本的にはなっております。

米谷委員長 保護者の方には、ある程度この情報はいつているわけですよね？

三村庶務課長 現在利用されている方がどうなるのか気になりますので、今バスに乗って下さっているスタッフの方からちょっと聞いていただいたんですが、概ねありがたいといった反応で、それなら英語特区に通えないとか、駄目だという方はいらっしゃいません。11人の内のお一方は、バスがなくなったら、英語特区に通うのは辞めないといけないと言われて方も、JRにスタッフが乗って下さるんでしたら来年もというような感触でした。

米谷委員長 概ね了承されているということで、問題はないということですね。

小鍛冶委員 28年度に希望されている方がおられますよね？そういう方にも説明をされていますか？

三村庶務課長 その方達には伝えていません。去年は大々的にスクールバスを走らせることを全面に出していましたが、今年度は出していないです。今後説明していくことになると思います。

米谷委員長 他にございませんか？ないようでしたら、色々利用されている保護者の方にも一応情報は伝わっているということですし、来年度に向けては、大々的なそういうものは出していないということですので、来年度来られる、利用される方も今のところ結構かなというところですよ。

米谷委員長 次に「総社小学校の改築について」事務局から説明をお願いします。

三村庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 建替えじゃないと大変ですよね？場所が同じ中で工面していかないといけないというのは大変ですよ。

下山委員 工事が始まると、児童の安全など、そういう部分が気になってくるんですが、その対応は考えて下さるとのことですよ。学校側から考えると、本当に体育の時間はどう

しょうかということです。総高に行くとしても、福井まで歩いて行くにしても、1時間の授業では大変だと思います。新しい校舎、新しい運動場ができるということで、それは子ども達も我慢していくんでしょうが、大きな運動会等については、2年間どういう形になるかということが、ちょっと心配です。そこら辺は、行事については大丈夫ですか？

それから、学校側から考えると一斉下校とか朝礼とか色々な部分もあるんですが、そこら辺はまだ話には出ていないでしょうか？

三村庶務課長 そこら辺りも今話をしておりまして、安全確保はもちろんすることになると思います。小さな運動場だけでは800人は入れません。総高へ行ったり帰ったり、ふれあい広場へ行ったり帰ったりは時間がかかりますので、学校の方では、体育を1時間毎ではなくて2時間続けたカリキュラムを組むなどの検討もされているようです。一学期だけですと何とか我慢ができますが、2年間の長丁場になりますので大変だと思いますので、敷地内の運動場と外の運動場を併用しながらやっていきたいとします。

それから、運動会とかそういったイベント事につきましては、例えば、総社高校の運動場を一日お借りするとか、今年は東中学校の運動会が県立大学であったんですが、そういった外部でやらざるを得ないかなと考えております。

下山委員 ありがとうございます。

米谷委員長 これだけは仕方ないですね。建替えるという前提でやるともうこうしかないですよ。私のところもこの間、去年グラウンドをきれいにしましたが、外が一切使えなかったもので、近くの田んぼを借りて埋め立てたり、体育館を有効利用しました。移動時間を、カリキュラムを上手く編成し直すとか、先生方が色々算段にご苦労されると思いますが、新しい校舎を建てるためにはしょうがないのかなと思いますね。色々算段していただきますが、よろしく願いいたします。

下山委員 放課後児童クラブがあそこの場所にありますが、私は、放課後児童クラブを作る時に東小に居て、運動場内に作るという利点も色々ありましたが、親が迎えに来た時の駐車場についてはどこに考えられていますか？

三村庶務課長 先ほどご説明したとおり、これは完成形ではありませんので、そこら辺りも話をしてありますが、東小に比べても敷地全体が非常に狭いということで、専用の駐車場は取り難いと考えております。一般駐車場に停めていただいて、歩いて迎えに行ってくださいようになる可能性が強いと思っております。

下山委員 東小は東公民館に停めるので、働く婦人の家かなと思いました。

米谷委員長 よろしいですか？まだ完成形ではないということですので。

三村庶務課長 放課後児童クラブの位置も、ちょっとこの位置でいいかというのも決まっております。

米谷委員長 他によろしいでしょうか？

小鍛治委員 あまり参考になりませんが、私が小学校の1年生の時に中央小学校と分かれて、

この運動場に2つの小学校の校舎をプレハブで建てて、その時はもっと人数が多くて、もっと窮屈だったと思うんですよね。この時は激しかったですが、まあなんとかできるんじゃないかなと思います。

三村庶務課長 今は、運動場を小さいながらも確保するのと、今の校舎がコの字型で真ん中にモニュメントがあるんですが、あれをどこかに移設して、子どもの遊びのスペースとして休憩時間とかに使えるようにしたいということも考えています。

米谷委員長 大丈夫だということですか。

小鍛冶委員 大丈夫というか、でもあの時の方がもっと大変だったんじゃないかと思います。

米谷委員長 色々ご意見ありがとうございます。

米谷委員長 次に「特別支援教育推進センター構想について」事務局から説明をお願いします。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

下山委員 前回の総合教育会議の際の、東中の校長先生のお話で、そういうものが総社市にできることは素晴らしいと思いました。特別支援学級の子どもも増え、通常学級でもそういう子どもも多いので、すごくいい方向だと思います。今の説明で、西小は一学級減になるということが分かったんですが、北小にこれができた場合の特別支援学級は、ニーズがあれば二学級になるんですか。

それと、28年度、29年度の相談機能にあるところの非常勤講師は、専門性の高い元教諭の方なんですけど、親の方から考えると、できたら2年間は同じ先生がいいかなと思います。それから、28年度の通級教室の開設準備については、先ほどの給食センターじゃないですけど、特に開設準備室みたいなものができるのか、今の教頭職の方が1人でいろんなことをされるのか、そういう部分もちょっと気になるところです。これが動き出したら、送り迎えができれば、こういう所に行かせたいと思う親御さんも増えるのではないかと感じました。

東学校教育課長 まず子供の数については、実際どのくらいのニーズがあるかはこれからでございます。その辺を今の段階で掘り起こすと混乱を招く可能性があるんで、4月になって、こういうセンターをスタートさせますよということを広報、周知しながら、調査もだんだんとしていきたいと思っております。ただ単に通り一遍の調査ではなく、実際に相談にも対応しながら、面と向かってお会いして、状況を見ながら、慎重に把握していきたいと思っております。ですから、28年度の後半までにはどのくらいの人数になりそうかを揃えて、県にお願いしながら定数配置をしていただこうと考えています。

それから市費の相談機能の部分の非常勤で入って下さる方については、仰るとおりで、継続性というのは保護者にとっての安心感に繋がりますので、できるだけ2年、3年と続けて

いただける方をお願いしようと思っております。

それから、開設準備で教頭先生や校長先生、管理職の負担はどうしてもかかってしまうと思いますが、市教委としてもしっかりサポートし、臨床心理士でスーパーバイザーとして関わってもらう方にも、準備の段階から一緒に入って色々相談や、どんなものがよいか、また、どういう空間になっているのがより望ましいのかなど、専門的なところからアドバイスをいただこうと思っております。

米谷委員長 はい、ありがとうございます。他にございませんか？

まずは28年度、相談機能を機能させながら、29年、30年度の準備を図っていくというところで、まずは28年度中に実態調査をされるということですね。今後何かありましたらご報告いただければと思います。本当に、この間の久山先生のお話を聞いて、私もコメントさせていただきましたが、支援を必要とする子ども達が増えているということですので、本当に早急な対応が必要だと思います。

米谷委員長 次に「教育特区について」事務局から説明をお願いします。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 高杉校長先生ともお話しして、教員の方からも、水泳、陸上と言われたので、私も、トライアスロンの女性2名に今声を掛けています。快く、もちろん学生も連れて行っていいですよというような好感触をいただいておりますので、年始めにまたお話させていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

何かご質問、ご意見等ありませんか？

下山委員 池田とか新本の特区について、校長先生を通じたり市教委を通じたりして、教諭の方達はどの程度把握されているのですか？もう皆さん知っておられますよね？

東学校教育課長 教諭というのは？

下山委員 その学校以外の教諭です。対象の学校の先生達はよく知っておられますが、他の学校の先生方にどのくらいの情報が入っているのかなというのが気になっているところです。

東学校教育課長 分かりました。校長会等でより詳しい情報をご提供して、それから職員の方にも伝えていただくように、1月からしていきたいと思います。今は他の学校に公式な連絡やら周知するようなことができていないので、広報誌に断片的に載せるぐらいでしか見られていないと思いますので、今後対応していきます。

米谷委員長 具体化されてきているなと思います。

米谷委員長 次に「平成28年度 保育所等入所申込状況と今後の待機児童の見通しについて」事務局から説明をお願いします。

河相こども夢づくり課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 裏面の表からすると、28年度中に保育園が1つ新設されなければ、29年度の一番右側の状態になりますよということですよ？

河相こども夢づくり課長 すいません。29年度の4月に90人の園ができれば、右から2番目です。

米谷委員長 だから、できなければ1番右になってしまうから、来年度中に着工しないといけないということですよ？

河相こども夢づくり課長 そうということです。

米谷委員長 じゃないと、年度末には150人が待機児童となるということです。

米谷委員長 何かご意見、ご質問等ございましたらお伺いします。

三宅委員 保育園を増やすことは必要なんですけど、保育士さんが実際集まるのかどうか非常に難しいと思います。

河相こども夢づくり課長 仰るとおり、今の段階でも、保育士が居ないので新たな子どもを受け入れられない園もあります。一方で、今度事業所内保育を開設する事業所が職員の募集をしたところ、いっぱい来ています。この差は何かと思うのですが、よく聞くのが、担任を持ちたくないということです。担任を持つと色んな書類を書かないといけないので、それはしたくないが、パートさんのように時間が来たら終われるような職場だと、結構来るという話も聞いています。倉敷市、高梁川流域で今連携して行っている事業がある中で、保育士の確保も一つの議題に挙がっていて、来年度から、倉敷市を中心にはなりますが、保育士の相談を受けたり、研修をしたりする保育士支援センターが倉敷市にできますので、そちらを活用させていただきながら、倉敷市の方でも、新しい人を採用することはもちろん、今居る人を辞めさせてはいけないという風に考え方をシフトチェンジされてきていますので、悩みを抱えているような保育士さんが居た場合には、そういった所もご紹介しないといけないかなあと考えています。あと、新設保育園を民間に作っていただく場合には、基本的にはその事業所の方で保育士を確保していただきます。

三宅委員 それに関して、保育所の現状を見ると、ベテランの保育士さんがいて、下の方で新しい保育士さんが絶えず代わって、保育士さんの育成にすごく労力を取られ、子ども達の面倒がなかなかうまくみることができないという状況になっている所もあるので、辞めないように、保育士さんの待遇をもうちょっと良くしていただきたいと思います。

米谷委員長 処遇改善というところですね。

河相こども夢づくり課長 処遇改善について、国も重きを置いていて、処遇改善のための経費を、園に支払いをさせていただいて、国の経費が市を通して、法人の方に渡っています。平成26年度、25年度ぐらいから処遇改善加算というのが始まって、1人当たりに直すと、年間12万円程度は給与には反映されているはずですよ。

米谷委員長 はずなんですよ。

河相こども夢づくり課長 年間ですから、一月1万円くらいの処遇は改善されているはずですが、それ以上に、保護者対応も難しい職場ですし、人間関係も難しいでしょうから、なかなか、なり手が無いというのも現状のようでございます。

米谷委員長 人的確保も含めて、増園する場合には検討していかないといけないということですね。

河相こども夢づくり課長 はい。

米谷委員長 次に「文化振興関連の報告について」事務局から説明をお願いします。

尾崎文化課長 【事務局説明】

(合わせて、一丁ぐろ古墳が県の指定文化財になったことを報告した。)

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 雪舟体験学習について小鍛冶委員いかがですか？

小鍛冶委員 雪舟体験学習は、非常に人気が高くて、毎年参加をされている方もおられます。私は8回、ほとんど関わっていると思うんですが、そのお陰で、去年、常盤小学校に視察に行った時に、4年生の女の子がたくさん声を掛けてくれました。なかなか体験できないことなので、ぜひこれが続いていただけたらと思います。

米谷委員長 今後ともよろしく願います。

それでは、この日曜日にもまたコンサートがありますので、皆様方お手すきでしたら足を運んでいただけたらと思います。

米谷委員長 他に報告事項等はありませんか。

柚木生涯学習課長 【成人記念式典と総社市婦人大会の件で確認とお願いをした。】

米谷委員長 他になければ、三宅委員より「低身長肥満やせのスクリーニングについて」のご報告がありますので、先生よろしく願います。

三宅委員 【低身長肥満やせのスクリーニングについて報告した。】

米谷委員長 肥満のところでBMIというのは体脂肪率ですか？

三宅委員 あれは肥満度です。

米谷委員長 例えば受診した子どもに食とか運動についてどういう指導とをするんですか？

三宅委員 一回受診するだけで、食事の指導とかしなさいよというようなのをやるんですが、なかなか難しいですね。私の場合は、毎日体重計に乗りなさい。給食のおかわりはしないで下さいとか指導書のところを書いたりします。

米谷委員長 日々やらないと駄目ですもんね。

三宅委員 そうなんです。年に1回来てもらってもしょうがない。だから学校で、教育現場の方で、日々そういったことについて勉強していただきたいと思います。

米谷委員長 はい、どうもありがとうございました。

山中教育長 肥満が直らない若い教員がいるんですよ。色々課題もあって。そういう人達は

どういう風に指導したらいいんでしょうか？

三宅委員 私の個人的な意見でよろしいですか？

山中教育長 はい。

三宅委員 血糖を上げるのは糖質だけなんです。基本、脂肪とか油とかお肉とか何でも食べたらいいんですけど、ご飯を半分にするとか、糖質を制限することによって、それでかなり変わります。糖質は毒ですので、タバコやお酒と一緒に脳内ホルモンを出しますので。

米谷委員長 どうもありがとうございました。

米谷委員長 それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、1月28日午前9時15分から西庁舎3階301西会議室で開催いたしますので、ご参集願います。

米谷委員長 この際、来年2月の教育委員会の日程を調整いたしたいと思いますが、事務局から提案願います。

(2月の教育委員会について日程調整)

米谷委員長 では、2月の教育委員会は、2月22日午後2時から開催いたします。

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

【閉 会】

閉会 午前11時11分